

豊似湖の利用者数と利用者について（2015年度）

高木大稔¹⁾ 中岡利泰¹⁾

はじめに

北海道えりも町にある豊似湖は、えりも町と広尾町の町境にある目黒地区から林道を約 8.5 km 進んだところに位置する。

湖は周囲約 1 km で、湖岸の岩石の状態から深い谷間が山崩れのためにせき止められて生じたものと考えられる（羽田ら 1938）。湖は馬蹄の形を成しているため、地元では馬蹄湖とも呼ばれている。湖の山側には、東方の山嶺に添って猿留山道が通じている。

近年、製菓会社のコマーシャルでハートの湖として観光客などからの関心が高くなっており、今後、観光客の増加が予想される。

豊似湖やその周辺は、ニホンザリガニ（絶滅危惧種Ⅱ類）やリシリシノブ（準絶滅危惧種 NT）、クマゲラ（絶滅危惧種Ⅱ類）などの貴重な動植物が生息、生育しており、保全すべき環境であるが、今後、観

光客などの入込者数の増加により、生息・生育環境に影響が出ることも懸念される。

豊似湖の入込者数は、豊似湖駐車場に設置されている入林箱（北海道日高振興局）で確認されているのみで、実際には、記入しない利用者も多い。

そこで、今後の豊似湖の保全と活用を検討していく上で必要な、利用者数を調査したので、報告する。

調査地点について

豊似湖は高度 310 m、最大水深 18.6 m、湖面積 0.03 km² の淡水湖である（羽田ら 1938）。この湖と豊似湖駐車場間の遊歩道を設置箇所 A（以降 T1）。湖奥の龍神祠の数十 m 山側の地点を設置箇所 B（以降 T2）とし、調査地点とした（図 1）。

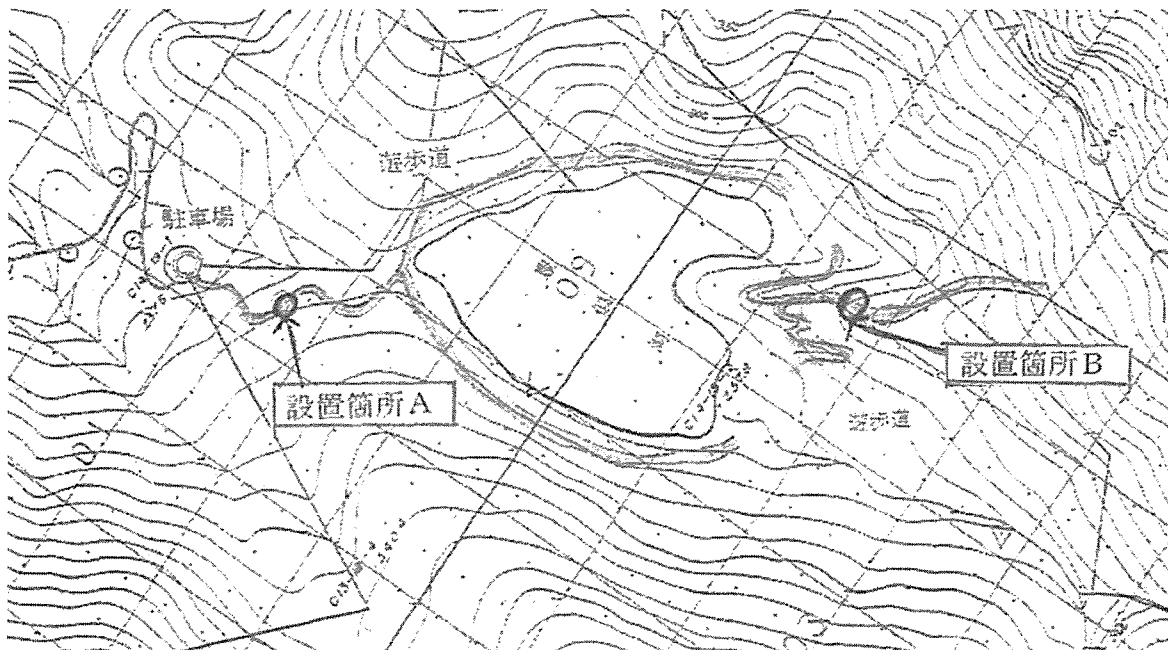


図 1 : 調査地点 (1 : 5000)

1) えりも町郷土資料館 〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新濱 207 番地 E-mail: erimomus@cocoa.ocn.ne.jp

調査方法

調査は2015年8月から11月までの4か月間。自動カウンター（TRAILMASTER TM1550）を用いて行った。調査地点 T2 には猿留山道（沼見峠）の利用者の状況を把握するため、デジタルカメラ（Nikon COOLPIX）を自動カウンターと連動するように設置した。また、デジタルカメラのバッテリーの充電も含め、月に2回程度データを回収した。

回収したデータは、午前5時から午後7時59分までのものを解析に用いた。T1については豊似湖駐車場～湖までの往復で1人（カウンター数/2）とし、豊似湖の利用者数とした。T2については、豊似湖以外のコースを利用して沼見峠に行く登山者が帰路通過することがわかっていること、大型哺乳動物の往来が多く、その判別が難しいことから、カウント数を猿留山道の利用者または大型哺乳動物のカウント数とした。

T1、T2 について1日当たりの利用者数の平均は小数点第2位を四捨五入した。

また、降雨による自動カウンターへの影響が考えられたので、午前5時～12時、12時から19時59分のそれぞれについて、1時間に1mm以上の降水量があった場合（気象庁では1mm/h以上で降雨とみなす）は、降雨により、人の入込みである可能性が低いものとしてデータ解析に用いなかった。

結果

集計した T1 の自動カウンターのデータを表 1. に示した。豊似湖の入込者数は、調査期間の4か月間で885人であった。1日あたりの入込者数は約7.3人で、曜日別では土日祝日に多く、平日の2.7倍であった。

入込者数を月別に見ると9月に多く、309人と全体の約35%を占めた。これは、2015年度のシルバーウィークが19日土曜日から23日水曜日までの連休となったことが大きな影響として考えられる。ま

た、シルバーウィーク期間中には1日当たりの入込者数が50人を超える日もあった。

一方、T2については、データ集計の際、8月のカウント数は1,855となったが、自動カウンター設置不良のため、木の揺れなどで自動カウンターが反応しカウント数が他の月の10倍以上になったと判断し、再設定後の9月5日以降のデータを用いた。

T2の猿留山道（沼見峠）の利用者または大型哺乳動物のカウント数は、329であった（表2）。

また、T2の自動カウンターに同期して設置したデジタルカメラの写真では計66枚の写真が撮影された。そのうち本調査期間中にはのべ32人の猿留山道（沼見峠）の利用者が確認され、そのうち9人が豊似湖の湖畔と猿留山道方面を往復した。

デジタルカメラで確認された利用者の大半はトレッキング装備など好ましい服装であった。しかし、一部の利用者が、軽装であったり、日没の1時間ほど前から沼見峠へ向かうなど、好ましくない服装や時間帯での利用者が確認された。その他にもエゾシカの写真が12枚、ヒグマの写真が1枚、風景しか映っていないものが30枚という結果だった。

主に大型の哺乳動物の往来であると思われる調査期間中の夜のカウンター数と昼のカウンター数を表3に、調査日に対する豊似湖の利用日数（カウント日数）の割合を表4.に示した。



写真1：本調査で撮影されたエゾシカ



写真2：本調査で撮影されたヒグマ

者に豊似湖の健全な利用を求めるルールなどを策定する上で、今回の報告がその一助となれば光栄である。

文献

羽田良禾・楠木義明（1938） 豊似湖の水質と生物.陸水学雑誌 P:53-67

考察

今回の調査では、期間が8月から11月の4か月間で885人の入込者数であることから、豊似湖駐車場までの車で行くことができる5月～11月までの6か月間で1,500人を超えることが想定された。

また、冬場の湖面が凍結する季節には豊似湖へワカサギ釣りに訪れる利用者もいるため、年間ではさらに多くの利用者がいると思われる。

調査地点T2はカウンター数では329であったが、判別のために設置したデジタルカメラの作動不良もあり、実際には野生動物の往来や、片道での利用者と往復での利用者の判別が完全ではない。

また、デジタルカメラの写真でヒグマが確認されていることから、豊似湖、猿留山道への入込には十分な装備や注意が必要である。

自動カウンターのデータ回収時などに、遊歩道になっていない場所への利用者の立ち入りにより、下草が踏み荒らされていることや、タバコの吸い殻や釣りの仕掛けなどのポイ捨てされたゴミなどが確認されている。

豊似湖周辺にはリシリシノブ等の希少植物が分布し、豊似湖周辺の岩場にはエゾナキウサギも生息している。不用意な立ち入りやゴミのポイ捨てが、環境や生息する生物へ悪影響を及ぼすことが懸念される。

豊似湖の自然環境を保全し、また、豊似湖の利用

表1. 豊似湖利用者数 (人) (T1)

8月

	利用者数(人)	調査日数(日)	1日あたりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数(日)	未利用日数(日)
平日	78	21	3.7	16	5
土日祝	55	10	5.5	8	2
計	133	31	4.3	24	7

9月

	利用者数(人)	調査日数(日)	1日あたりの利用者数(人)	利用日数(日)	未利用日数(日)
平日	107	19	5.6	15	4
土日祝	202	11	18.4	10	1
計	309	30	10.3	25	5

10月

	利用者数(人)	調査日数(日)	1日あたりの利用者数(人)	利用日数(日)	未利用日数(日)
平日	128	21	6.1	17	4
土日祝	128	10	12.8	8	2
計	256	31	8.3	25	6

11月

	利用者数(人)	調査日数(日)	1日あたりの利用者数(人)	利用日数(日)	未利用日数(日)
平日	53	19	2.8	11	8
土日祝	134	11	12.2	9	2
計	187	30	6.2	20	10

4ヶ月(122日)計

	利用者数(人)	調査日数(日)	1日あたりの利用者数(人)	利用日数(日)	未利用日数(日)
平日	366	80	4.6	59	21
土日祝	519	42	12.4	35	7
計	885	122	7.3	94	28

※利用日数 (自動カウンターでカウントされていた日数)

未利用日数 (自動カウンターでのカウントがなかった日数)

表2. 猿留山道 (沼見峠) 利用者数または大型哺乳動物のカウンター数 (T2)

9月5日の再設定後～

9月

	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	カウント日数(日)	未カウント日数(日)
平日	69	15	4.6	8	7
土日祝	47	11	4.3	7	4
計	123	26	4.7	15	11

10月

	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数	カウント日数(日)	未カウント日数(日)
平日	70	21	3.3	12	9
土日祝	31	10	3.1	5	5
計	101	31	3.3	17	14

11月

	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数	カウント日数(日)	未カウント日数(日)
平日	58	19	3.1	5	14
土日祝	47	11	4.3	4	7
計	105	30	3.5	9	21

3か月(87日)計

	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数	カウント日数(日)	未カウント日数(日)
平日	197	55	3.6	25	30
土日祝	125	32	3.9	16	16
計	329	87	3.8	41	46

表3. 昼夜別カウント数 (カウント数/1日当たりのカウント数)

	昼 (5:00-20:00)	夜 (20:00-翌5:00)
T1 (122日) (8月~11月)	1,770	311
1日あたりのカウンター数 (カウンター数/122日)	14.5	2.5
T2 (87日) (9月5日再設定後~11月)	329	150
1日あたりのカウンター数 (カウンター数/87日)	3.8	1.7

表4. 調査日に対する豊似湖の利用日数 (カウント日数) の割合

T1		平日	土日祝	月
	8月	76%	80%	77%
9月	79%	91%	83%	
10月	81%	80%	81%	
11月	58%	82%	67%	
4ヶ月計	74%	83%	77%	

T2		平日	土日祝	月
	9月	53%	64%	58%
10月	57%	50%	55%	
11月	26%	36%	30%	
3ヶ月計	45%	50%	47%	

